

<http://www.h2database.com/html/main.html>

http://homepage2.nifty.com/yoks/TechNote/H2/H2_MnFrm.htm

H2DB は大きく 2 つのモードがある。

組込 (Embedded)

ローカルの DB ファイルに直接アクセスする。サービスを外部へ公開することはできない。SQLite みたいな感じ。

サーバモード

DB サーバとして起動するモード。サービスを外部へ公開できる。通常の DB

また、バージョン違いでの接続は避けたほうが無難。

組込 (Embedded) モード

jdbc:h2:[file:]パス

例

```
jdbc:h2: /test  
jdbc:h2:file: /test
```

など。「file」の表記はあってもなくてもどっちでも良い。

指定パターン	データベースファイルの所在
jdbc:h2:~/test	C:\Documents and Settings\Windows ユーザー名 \ に、test データベースが作成される。
jdbc:h2:test	この場合も ~ 指定と同様に、C:\Documents and Settings\Windows ユーザー名 \ に test データベースが作成される。これはサーバモードで H2 DB を動かしたときとは違う動作になる。
jdbc:h2:c:\work\data\test	ドライブ名からフルパスで指定したときは、そのフルパス指定の場所に作成される。例では c:\work\data\ に、test データベースが作成される。

サーバモード

```
jdbc:h2:tcp://localhost/ /test
```

などで接続。事前に

```
h2.bat
```

等でサーバを起動しておく必要がある。

指定パターン	データベースファイルの所在
jdbc:h2:tcp://localhost/~/test	C:\Documents and Settings\Windows ユーザー名 \ に、test データベースが作成される。
jdbc:h2:tcp://localhost/test	H2 インストールディレクトリ \bin\ に、test データベースが作成される。
jdbc:h2:tcp://localhost/c:\work\data\test	ドライブ名からフルパスで指定したときは、そのフルパス指定の場所に作成される。例では c:\work\data\ に、test データベースが作成される。

データ型

<http://d.hatena.ne.jp/sekom/20081201/p1>

H2 のデータ型	See also	備考
INT	java.lang.Integer	-
BOOLEAN	java.lang.Boolean	-
TINYINT	java.lang.Byte	-
SMALLINT	java.lang.Short	-
BIGINT	java.lang.Long	-
IDENTITY	java.lang.Long	-
DECIMAL	java.math.BigDecimal	-
DOUBLE	java.lang.Double	-
REAL	java.lang.Float	-
TIME	java.sql.Time	java.sql.Time のインスタンスを生成する際には、年月日の部分は 1970 年 1 月 1 日にしないと挙動不審な動作をします。
DATE	java.sql.Date	-
TIMESTAMP	java.sql.Timestamp	-
BINARY	-	byte[] と互換性があります。SetXXX 時には、java.io.InputStream(抽象クラスです) も使用可能です。
OTHER	-	java.lang.Object と互換性があります。

VARCHAR	java.lang.String	SetXXX 時には、java.io.Reader(抽象クラスです)も使用可能です。setAsciiStream 時には、java.io.InputStream(抽象クラスです)も使用可能です。
VARCHAR_IGNORECASE	-	java.lang.String と互換性があります。
CHAR	-	java.lang.String と互換性があります。
BLOB	-	ResultSet から取り出す際には、java.sql.Blob(インターフェースです)で取り出します。SetXXX 時には java.sql.Blob(インターフェースです)、 javax.sql.rowset.serial.SerialBlob(J2SE5 以降)
CLOB	-	ResultSet から取り出す際には、java.sql.Clob(インターフェースです)で取り出します。SetXXX 時には java.sql.Clob(インターフェースです)、 javax.sql.rowset.serial.SerialClob(J2SE5 以降)
UUID	-	java.lang.Long と互換性があります。
ARRAY	-	java.lang.Object と互換性があります。紛らわしいですが、java.sql.Array とは互換性がありません。